

Rotary



Rotary Opens Opportunities



ロータリーは 機会の扉を開く



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 渡 邊 有 規 幹 事 田 原 聖 会報・雑誌委員長 伊藤 繁幸

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ 例会日 毎週火曜日(12:30~) 事務局 宇都宮市東宿郷3-2-5-803 TEL.028-638-5125 FAX.028-638-5128

通算2890号 2020年11月10日(晴れ) 第16回例会 会員数120名 列席多数



点 鐘 渡邊 有規会長
司 会 副SAA 伴(誠) 会員
◇ロータリーソング コロナ感染防止のため割愛
◇本日のランチ 持ち帰り弁当



ビジター紹介 倉井会長エレクト
◇米山記念奨学生 ソク ピセット君
テット チャンソティア君

会長挨拶 渡邊(有) 会長

皆様、こんにちは。このところ、コロナの感染者が多くなりました。昨日、全国で782人、北海道は最多の200人超えです。当クラブの皆様には元気にお集まりいただき大変嬉しく思います。

11月1日は、宇都宮東ローターアクトクラブ、作新学院大学ローターアクトクラブ、宇商マーキュリーインターアクトクラブの3クラブでの共同奉仕活動がありました。アクトのほか、当クラブからは、松山青少年奉仕委員長、金田ローターアクト委員長、金子インターアクト委員長のもと、多くの会員が集まり、米山奨学生の2名を含め、総勢60名で、二荒山神社境内、広場、オリオン通り入り口までの広い範囲を、約1時間かけて清掃致しました。二荒山神社の宮司には大変喜んでいただき、清掃前にはお祓いもしていただきました。アクトの皆さんがメールアドレスの交換などを行っており、コミュニケーションの場を作れたことは大変に素晴らしいことと思われました。松山委員長の考えで、アクト3クラブに交流をしていただきたい、皆さんでこの宇都宮に貢献をしていこう、とのことで行われたとのことです。

〔この活動報告はクラブHP(トピックス)、並びに会員専用ログイン頁で閲覧下さい〕

また、11月3日には足利東ローターアクトクラブの結成50周年で、朝9時30分より織姫神社に桜の記念植樹を致しました。松山、金田、金子各委員長も参加し、第2550地区の高木ローターアクト委員長も前面

に出て植樹を行いました。若いアクトの皆さんが各地で頑張っている姿を見て、大変に良い刺激をいただいたと思います。心より応援していきたいと思ひます。

◇奨学金の授与

米山記念奨学生 ソク ピセット君
テット チャンソティア君

◇(R)米山記念奨学会より表彰

<米山功労者>
メジャードナー 宮下 浩会員(31回目)
※100万円毎に送られるピンバッチも贈呈
メジャードナー 金澤 正邦会員(13回目)



幹事報告 田原幹事

◇ロータリーレート 11月は1ドル104円。
◇本日18時30分~ ホテルニューイタヤにて
渡邊年度第5回定例理事会開催。



委員会報告

◇親睦委員会 塚越委員長

<誕生祝い・11月>

会員誕生

青木 格次、船田 元、皆藤 美實、
松山 栄、佐々木 正、藪下 行平、
谷田 部修、小林 弘治

各会員

夫人誕生

秋元 吉博、五味渕秀幸、長谷川恭弘、
平野 利一、石田 裕之、松本 弘元、
中山 靖之、野口 忠男、尾野崎孝夫、
大塚 宏一、齋藤 秀明、佐藤 克廣、
轟 宗雄、塚田 宗雄

各会員の奥様

・年忘れ親睦例会。参加申込みお早めに。

クラブ協議会 (第4回)

地区大会報告 渡邊有規会長

今日は、10月25日(日)に開催された地区大会の報告をいたします。

－地区大会プログラム参照－

13時30分に登録開始、14時15分にオープニング、16時31分に閉会致しました。森本敬三ガバナーの紹介ビデオから始まり、大田原の与一太鼓の後、ガバナー挨拶を頂戴いたしました。ガバナーは、1月25日までサンディエゴで研修を受け、それを皆さんにお伝えしたい、という思いの中、コロナウイルスでなかなか出来なくなってしまったということです。出来る様々な対策を考え、PETSはインターネットを使用して行い、地区協議会は中止せざるを得なかったという苦渋のお話がありました。また、ロータリーの会合が絶対にクラスターになってはならない、という強い思いのもと、公式訪問や地区大会も内容を変えて行ったということでした。ガバナーは幾つかお話をされましたが、その中の4点について。

1. 7月1日よりローターアクトクラブの定款・細則が施行され、ローターアクトクラブがロータリークラブと同じ立場になる。これからロータリークラブも変わっていかねばならない。5年後に向けて、クラブのあり方を長期計画として考えていく。
2. ロータリーの綱領を目的へと替え、中核的価値観が明文化された。クラブが取り組むべき戦略計画「より多くのインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的なかわりを促す」「適応力を高める」が示された。
3. ロータリークラブ100周年ということで、ロータリーの魅力を5大奉仕委員長と話し合っって行動、発言をしていきたい。どうか協力をお願いしたい。
4. 10月24日の世界ポリオデーにちなみ、公共イメージ委員会、ポリオプラス及び資金推進委員会と共同で、下野新聞の第三面にポリオ撲滅について掲載されたことの報告。

ガバナーについては冊子の2～3頁に紹介があります。大田原中央ロータリークラブで3回会長をおやりになり、今回、ガバナーとなられました。4頁には石田順一ガバナーエレクト(真岡RC)、5頁に佐貫直通ガバナーノミニ(宇都宮陽東RC)の紹介があります。

参加者は、ご来賓として福田富一知事、津久井

富雄大田原市長のお二人、第2550地区のガバナー、パストガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、そしてガバナー補佐、地区幹事の方々(当クラブでは、太城パストガバナー、倉井監査委員)さらに、48クラブの会長、幹事が参加し、総勢133名で行われました。

また、各種表彰も行われました。ガバナー賞は15クラブが表彰され、宇都宮東ロータリークラブは「貧困の子供達への学習支援活動」で賞をいただきました。川嶋2019-20年度ガバナーから表彰状を預かって参りましたので、旭直前会長にお渡しいたします。

◇表彰状授与

- ・ガバナー賞 「貧困の子供達への学習支援活動」
- ・Every Rotarian, Every Year/100%ロータリー財団寄付クラブ
- ・End Polio Now

各種表彰の後に、地区大会記念ゴルフ大会の表彰もありました。当クラブは28名で奮闘いたしましたが、惜しくも団体4位で表彰を逃しました。最後に花塚大会実行副委員長から閉会の言葉があり、閉会の点鐘となりました。

2020-2021年度RI第2550地区 地区大会

◇会場 勝田屋記念会館

ホストクラブ 大田原中央ロータリークラブ

◇2019-20年度表彰 宇都宮東RC

- ・ロータリー財団寄付 大口寄付者表彰
メジャードナーレベル2 高野藤房会員
メジャードナーレベル1 金澤正邦会員
- ・ガバナー賞 「貧困の子供達への学習支援活動」
- ・Every Rotarian, Every Year/100%ロータリー財団寄付クラブ
- ・End Polio Nowキャンペーンに1,500\$以上寄付
- ・100%皆出席会員
50年以上 小林利延会員
30年 野口忠男会員
25年 片山幸志会員 故・田嶋章夫会員
- ・長寿会員
鈴木郁夫、小菅庸二、坂田早苗、皆藤美實、
小林利延、佐々木正、高野藤房、野口忠男、
田邊幅一、末永義雄 各会員

